

しののめ

東雲会会報 第16号

松江東高等学校東雲会事務局
2018年3月1日付発行

題 字 19期卒業生 加藤 愛



東雲会会長
津森 仁

「しののめ」発刊によせて

「校区撤廃」、新聞紙面に目にされた方も少なくないのではないのでしょうか。なかなか衝撃的な見出しでした。

関係者に話を聞いてみると、まだ正式に決まった話ではなく、有識者による方向性が示された段階とのことでしたが、今後、多くの議論を経て、その方向にすすんでいく可能性があるとのことでした。

過去に遡ると、松江での新たな高校設立など、県教委や地域にとって非常に大きなトピックであり、北や南とは異なる考え方や手法を前提に、島根の人材育成に関する最善の選択について大多数の方が議論に議論を重ねられた結果であり、関係者の大きな期待と希望に満ち溢れた門出だったと聞いています。

一期生の私は、まさに「学校創立」に巡り合わせました。新設高校に通ったことは大変貴重な経験であり、先生方にも大変お世話になりましたが、そのために竹矢小校区の私は南高に比して通学距離が約3倍に増えるなど、自己選択でなく、制度によって理不尽に感じられる状況が生じたことも事実です。

その後、少子化の進行や住所変更者の存在などから、校区見直しの議論は以前からなされており、校区外からの生徒の受入枠が少しずつ広がってきたので、その経緯を踏まえてのことでしょう。

校区撤廃が進むこととなれば、過度な序列化が進

まないよう、各校がそれぞれ特色を打ち出しながら学校運営を行い、生徒確保に努めるという意見も出されています。

ただ、他県では、校区などなく旧制中学由来の伝統校が地域の名門校として志望者を集める中、3校のバランスが保てるような特色を出すとなかなか難しい点もあるかと思いますが、本気で検討する時期が来たということでしょう。

東高創設に最も尽力された、故諏訪秀富初代校長先生が創立30周年記念式典に際し寄せられた文中、「この世に変わらぬものはない。」という趣旨の記述がありました。

今後、生徒数の減少がさらに進めば、松江に3校も県立の普通高校が必要なのか、という議論も想定されます。創立時に入学した私としては、当然、創立と逆の場合もあり得、改めて松江の高校のあり方が検討される時期が来るものと思っています。

長い間お世話になりましたが、私、今年6月の総会で会長を交代、新たな体制に替わることといたしました。

今後、松江の生徒にとって最善となることを最優先に、東高の役割が検討されることを心より願い、最後のしののめ寄稿といたします。



校長
永瀬嘉之

ご挨拶

東雲会会員の皆様こんにちは。校長の永瀬嘉之と申します。本校の勤務2年目となりました。平成15年から6年間勤務し今回が2回目の東高勤務になりますが、最後の勤務校がこの東高となったことに喜びと責任を感じながら、残りわずかの時間を東高の発展のために精一杯やろうと思っています。

昨年度赴任して生徒・教職員で共有する合い言葉として「自立への道程」を定めました。生徒達が自立した18歳として東高を卒業してほしいという気持ちで、単なる道ではなく過程を大切にしていきたいため道程でみちとしました。自立した姿を各自がしっかりと考え、模索しながら進んでいく姿を学校・家庭・地域で支援していければと考えて様々な取組をしています。

社会が急激な変化をする中、高校教育も大きく変化しています。求められる能力、力が変化、複雑化し、単なる知識、技能の習得、受動的な講義型の授業というようなこれまでの形だけではなく、自ら課題を見つけ他者と協働して解決策を見つけていくような学びも求められています。そのため今年度県教育委員会の指定を受け「教育課程実践モデル事業」を2年間研究実践することになりました。授業改善を通して生徒につけさせたい能力、力をはっきりさせ、育てたい生徒像の実現に向けて学校全体で取り組む事業です。この事業を通して東高の教育実践を見える化して、重要なアピールポ

イントとしたいと考えています。また、東高でも1年生から「理想の島根」を考える授業や2年生の企業訪問を経験したのち、自らアポイントを取って大学や企業を見学、研修をする東京研修を一昨年度から始めています。この研修を通して実際の会社で求められていることや島根では味わえない本物を体験し、その後の進路に対する意識やふるさとを思う気持ちを強くしています。今年度は、東雲会関東支部の方々に協力していただき先輩から直接メッセージを伝えてもらう場を設定したところ、17名の先輩に参加してもらいました。直接話を聞くことができ、生徒達は質問をしたり、相談をするなど本当に有意義な時間を過ごせたと思います。ぜひ来年度以降も可能であれば継続していただき、現役生に刺激を与えていただければ幸いです。

昨年の12月の山陰中央新報の一面に「松江市内普通科3校の校区撤廃」という記事が出ました。もちろん決定ではなくあり方検討会の答申の方針が定まったところですが、人口減少が進む中この方向は変わらないと思っています。3校が選ばれる学校としてそれぞれの魅力化を進めることが一層必要となります。東高の学校像をはっきりとさせ、魅力をアピールすることがこれから求められます。先輩方の力を借りながら、多くの生徒に選んでもらえる学校作りを進めていくつもりです。

HPもリニューアルして情報発信を積極的に行っています。生徒の活躍だけでなく、卒業生の話題も掲載しています。是非ご覧ください。会員の皆様のご健康とご活躍を願ってご挨拶とします。

同窓会報告

第31期同窓会を開催しました！

1月6日(土) ヴィーナスガーデン「レストランシュシュ」にて、31期生同窓会を開催しました。昨年の9月頃から呼びかけたところ約110名の方々に参加していただきました！成人式の前日にも関わらず参加していただいた皆様、開催にご協力してくださった方々、大変ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

会の方は大いに盛り上がり、久しぶりの友人たちとの思い出話に花を咲かせていました。そしてサプライズ企画としてお世話になった先生方からビデオメッセージをいただき上映しました！先生方の重大ニュースや心温まるお言葉をいただきました！ビデオ撮影に協力してくださった先生方や、遠方からビデオメッセージを送ってくださった先生方、大変ありがとうございました！！

最後に、改めて31期生は最高のクラスだなぁと思いま

した！また機会がありましたら開催したいと思います！ありがとうございました！

(幹事 平野)



本年度の整備事業について（ご報告とお礼）

本年度の整備事業の内容についてご紹介いたします。

○卒業生作品の取り付け

平成29年5月4日（木）、本校1期生で美術部の部長であった安来明宏さんにより作品が寄贈され除幕式が行われ、集まった1期生と在校生約80人に御披露目されました。

作品は、2015年にお亡くなりになった初代校長の諏訪先生に感謝の意を込めて、前校長の発案で計画が進められました。縦1,4m横2,8mの大作が出来上がり、生徒の往来が多い教室棟二階の渡り廊下に設置されました。安来さんは「1期生全員の想いを込めて、亡き諏訪校長の作詞した校歌の意味を何度も考えながら制作した。東高生が希望と可能性に満ちた将来を送って欲しい。」とお話しをされました。

在校生代表である大崎生徒会長は「歳は離れているが先輩方の築いてきた道の上に私たちがいる。今回、1期生の先輩方と私たちが繋がっているということを目に見える形で作って頂いた。作品が架け橋となると感じている。」とお礼の言葉を述べました。

以下は安来さんからのメッセージです。



東雲 / Shinonome

夜の闇から光の朝へと移行する夜明け前の茜色に染まる空
地平線を見つめながら、人生の夜明けを静かに、そして力強く我は想像する
時間は過去から現在、そして未来へと一本の線で繋がっている

私たち松江東高の校歌の冒頭「朝（あした）のめぐみ 創造の」とロズさみながら私はそんな景色を想像していました この歌詞のように、東高生が希望と可能性に満ちた将来を白い心のキャンバスに一筆ずつ色を添えるかの如く実現されますようお願い制作いたしました

校歌は最後に「いざや 謳（うた）はん ともがらよ」と終わります
はじめて作品制作のお話をいただいた2015年末から今日に至まで制作には様々な困難や試行錯誤がありました
そんな時、友からのエール、先生方からの励ましの言葉が私の心を強く支えてくれました
この場をお借りしてお世話になった友と皆様にお礼を申し上げます

私にとって松江東高は原点です
卒業から30年が経ち、本日この地に作品を寄贈できました事、誠に光栄で大変嬉しく思います
在校生の皆さん、どうか自身の夢の実現のために精進して下さい 応援しています！
そして過去から現在、未来へこれからも本校末永く繁栄し続けますよう、祈っております

2017年5月4日

松江東高等学校 第一期 卒業生 安来明宏

○1年生教室にプロジェクタ・実物投影機・スクリーンを整備いたしました。

近年、わかりやすい授業を展開するための一助として、教育現場へのICT機器の導入が進められております。今年度、1年生各教室にプロジェクタ・実物投影機・スクリーンを設置させていただきました。おかげをもちまして、授業における資料の提示や視聴覚教材の使用はもちろん、ホームルーム活動その他さまざまな場面で有効に活用させていただいております。誠にありがとうございました。今後も大切に使用させていただきます。

総会報告

6月24日(土)にホテル白鳥にて東雲会の総会・懇親会が行われました。懇親会には広江千年先生、原洋二先生をはじめ、80名を超える方々に参加していただきました。20代の若い方にも参加していただき、懇親を深めることができました。

幹事をしていただいた皆様、総会・懇親会に参加していただいた皆様に心よりお礼申し上げます。

来年は7,8期が幹事期になります。平成30年6月23日(土)を予定していますので、多くの方の参加をお待ちしております。

平成29年度 鳥根県立松江東高校 東雲会総会

2017. 6. 24 (土) 於 ホテル白鳥

会長挨拶 津森仁 会長
校長挨拶 永瀬嘉之校長

議題

- 1 平成28年度事業報告、会計報告、会計監査
 - ・事務局より説明
 - ・監査担当より説明
- 2 平成29年度予算審議
 - ・事務局より説明
- 3 東雲会役員一覧

報告

- 1 総会の定例化について
 - ・次年度の総会日程および幹事期
- 平成30年6月23日(土) 懇親会幹事期5、6期



卒業生近況報告



7期 感謝

竹谷 淳

まず、この「しのめ」の原稿を書かせてくれた東雲会事務局のみさんに感謝します。ありがとうございます。

僕達7期は、数年前から学年全体の同窓会をしています。一番初めは、僕と同級生の門脇純子さんとの話で同窓会でもしたいねというたわいもない会話からでした。今もですが、当時も僕は県外で働いています。そのため、純子さんがSNSで7期のホームページを作ってくれてそこに告知をし、同級生の友達に連絡を取り、お店の予約を取り、人数を確認し、お店に電話をするという全ての事をしてくれました。初めての学年全体の同窓会は30人くらい集まってきて、久しぶりにみんなと楽しく話げできました。純子さんには、今でも感謝の気持ちでいっぱいです。

その次の年も学年全体の同窓会をしたのですが、その時は、純子さんと数名の同級生が幹事をしてくれました。みんな仕事

や家庭がある中、幹事をしてくれた同級生にも感謝します。同窓会をすると、高校生に戻ったかのように楽しく、先生の話、部活の話、恋愛の話など時間がいくらあっても足りないくらいです。仕事の事、結婚の事、子供の事など東高を卒業してからみんないろいろある中で集まって話げできる同窓会が僕は大好きです。

東高校全体の同窓会は、先輩も後輩も来られていて、一緒に過ごしてなくても同じ先生、同じ行事の事で盛り上げられるのはとても楽しいです。

人生の中で友達や人を大切にし、優しくするという事は高校の時学んだ気がします。今まで出会った人に感謝します。これから出会う人達の縁を大切に同窓会でまた同級生や東校の卒業生、先生に会えるのを楽しみにしています。

8期 今でも身近な松江東高校です！

青山 智

竹矢幼稚園→竹矢小学校→松江市立第四中学校→そして松江東高校！

最近様々にささやかれる学区制ですが、当時はこの地区にいたらココへと言われていたかのようにすべて公立の学校を歩んでまいりました。(ちなみに続く進学先は下関市立大学でした。←やはり公立)

現在の竹矢地区の場合湖東中がありますが、私のころにはまだ学校すらなく、小中高すべてが遠い通学先だったことは、今でも竹矢出身同級生と時折話題にのぼります。いつものくにびき大橋経由での通学、遅刻しそうな「矢田の渡し」をチャリ含んで40円でショートカット。これも今では「だんだん道路」ができ、通学時間短縮につながっていると思います。

ここまでで「不満があったのでは？」と思われた在校生もおられそうなので、高校時代は陸上部に所属し専門は長距離でしたので、通学による持久力向上もあったと思い込んでいますので、まったく不満はありませんでした。部活の60分ジョグで、学校から矢田の渡しまで往復12km走っていたときはほんの20回、「家が近いから帰りたい」とは思っていました。3年生の冬、誰もがセンター試験前というのに最後の県駅伝まで走り続けた結果、学食の2階でもう1年過ごすことになりました。ちなみに駅伝では2区3キロを自己最高9分36秒という結果でした(長距離のタイムがわかる方だけへのメッセージです)。

補習科では様々な目標を持った同級生の集団でした。有名大学を受かっていてもさらに高みを目指すもの、どこにも受からなかったもの、将来がまだなにもわからないもの←私ココ(1個は現役で受かってますけど)。ただし人生の中で自ら最大に勉強をした一年でした。もうこれ以上することは…ありません。

松江東高校での4年間をととても楽しく過ごしながら、いまや43歳。子供が12歳、2歳、1歳。あと愛妻が1名。家のローンが終わるのは75歳(遠い)。

そんな私から皆様へのお願いがあります。自分のライフプランをしっかりと考えてください。

(一例)私は人生を「時間とお金」で判断し「時間」にシフトしたプランを立て、それを実行しています。簡単に言うとお金より時間。もう少しいえば、大切なものを「時間」と考える。楽しく過ごす方法は時間を利用して見つけていけばよい。(簡単に言うとうわがまま、もっと稼いで←嫁談)

さて「ライフプラン」があれば、今すべきことの意味や理由がわかります。物事には全て意味があることがわかります。わからない時は、わからないと恥ずかしがらずに聞いてください。その方が好ましい結果を生み出しやすいと思います。

以上

18期 後悔

川上 忠宏

卒業生、在校生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。私は高校卒業後、県外の大学を卒業して島根で働きはじめました。社会に出てから11年。現在は、島根県の観光地で島根県のお土産を販売しております。

高校生活を振り返って、「もっと勉強しとけばよかったなあ」と話題になることがたまにあります。全員が全員ではないと思いますが、私自身は選択肢が広がるので自分も少しは勉強しておけばよかったと思う人間のうちの一人です。ここについては実際大した後悔はありませんが…(笑)

なぜ出来なかったのだろうと疑問に思ったことがあります。自分なりの答えは、その時私の場合野球部に所属していたのですが、下手だったこともあり、レギュラーになることが人生最大の目的で、勉強や私生活は二の次だったことが挙げられます。

恥ずかしい話、10年、20年先どころか数年先の人生についても全く考えていませんでした。学生の頃は人生がどのくらい長く、今後の人生を何をしている時間が長いかなど、全くわからない状態で、考えようともしませんでした。

野球に熱中した時間は社会に出て大いに役立ちました。勉強しなかったことに全く後悔はありません。しかし、一つだけ後悔があるとすれば、その練習方法や自分の考え方で。レギュラー

になるのが人生最大の目的くらいに考えていたにも関わらず、なぜもっとその練習の理由を見出し、目的を明らかにして練習しなかったのだろうか、自分より細い選手が遠くに打球を飛ばすのが、打ち方の問題なのか筋力の問題なのか。私は頭を使わず、ただただバットを振り、筋トレを行いました。なぜインターネットを使ったり本を読んだりして頭を使って限られた時間を使えなかったのか。この考え方を鍛えたかった。

これは先ほどの人生、仕事にも同じことが言えると思います。勉強する意味、働く意味を考え、手段を選んでいけば結果は違うと思います。

ただ自分が勉強していなかったことに後悔していない、歩んだ人生の選択に全くの後悔がないのは、勉強が後でも出来るという点と、周りにいる今まで出会った人のおかげだと思っています。

自分が勉強しなかったお陰といったらおかしいですが、その先で会えた人とのご縁が繋がり、今の自分が居ると思っています。たくさんラッキーもあったと思います(笑)

在校生の皆さんには、聞き苦しい内容だったとは思いますが、その時に何を優先すべきか考え、優先すべきことにはとことん後悔のないよう取り組んでいただきたいです。私もこの先の50年成長して行きたいと思います。

27期 高校時代の思い出

井上 ひかる

27期生の皆様、東高OBの皆様、元気にお過ごしでしょうか。高校を卒業後、島根の大学に入学し4年間学び、この島根県で就職して2年目になります。社会人の一員になり毎日充実した日々を送る中で、松江東高校で過ごした3年間が1番私を成長させてくれた3年間であったと日々実感しています。

高校生活を送る中で1番私が幸せだったと感じるのは、多くの優しい友人に囲まれていたことでした。慣れない高校生活の中で、中学生の頃からの友人たちはもちろん、高校で新しくできた友人にも恵まれてとても楽しい高校生活が送れました。

そんな高校生活の中でも特に良い思い出であり、私を1番成長させてくれたのが部活動です。高校に入り、どの部活に入ろうか悩んでいる私に、中学からの友人が誘ってくれて女子バスケットボール部にマネージャーとして、入部しました。マネージャーの仕事は私が予想していたよりも大変で、積極性やコミュニケーション力、判断力がまだ身につけていない私はいつもドタバタと慌ただしく仕事をしていました。プレイヤー皆の支えになるのも、マネージャーの仕事であるのに私が一番焦ってしまい、プレイヤーの皆には申し訳ないなと思いつつ仕事

をしていました。けれどプレイヤーの皆、特に同じ学年のチームメイトは、そんな私にも頼ってくれて、アドバイスをしてくれて、なにも知らない私にいろんなことを教えてくれました。さらにチームの保護者の方々も大会先や遠征先で困っているときに助けてくださいました。またプレイヤーのことだけでなく、マネージャーの私にも気遣いの言葉をかけてくれました。1番うれしかったのは感謝の言葉です。プレイヤーの子たちは些細なことでも「ありがとう」の言葉を言ってくれて、保護者の方々も一目会うと「いつもありがとう」と言葉をくれました。こんな優しい方々に囲まれていたので私は最後まで部活動を続けられたと思います。

いま私は学生時代多くの地元の方々に助けってもらったことに、恩返しの気持ちも込めて地元のために働きたいという気持ちが強く、島根で就職し働いています。当たり前のようにできなかった感謝の気持ちを伝えることを忘れず、これからも大好きな島根県で頑張っていきたいと思っています。皆さん、また島根で集まりましょうね！！

部活動結果一覽

栄光の記録 Record of Glory

女子バレーボール部

中国大会県予選
予選リーグ戦
2-1 益田翔陽
2-0 吉賀
0-2 松江商業

県総体
1回戦 2-0 松江西
2回戦 0-2 安来

県選手権
1回戦 1-2 大東

県新人大会
1回戦 2-0 江津
2回戦 0-2 松江商業

バスケットボール部

中国大会県予選
男子 2位
一次予選
2回戦 139-12 島根中央
ブロック決勝 79-45 浜田商業

二次予選
84-51 開星、72-67 出雲北陵
91-39 松江工業、58-83 松江西
ベスト5賞 中村葵

女子 2位
一次予選
1回戦 87-33 隠岐
ブロック決勝 52-28 松江北

二次予選
78-57 出雲北陵、68-60 出雲商業
88-87 松江南、51-72 松江商業
ベスト5賞 前田陽香

中国選手権大会(山口市)
男子ベスト8
1回戦 85-60 岡山工業
準々決勝 45-69 豊浦

女子 1回戦 60-93 徳山商工

県総体
男子 2位
2回戦 121-37 松江商業
準々決勝 71-50 浜田
準決勝 84-44 開星
決勝 59-88 松江西
ベスト5賞 植田泰知

女子 2位
2回戦 82-62 松江北
準々決勝 84-43 益田翔陽
準決勝 70-54 出雲北陵
決勝 57-62 松江商業
ベスト5賞 三原奈枝

県選手権
男子 2位
2回戦 114-43 松江商業
準々決勝 99-46 出雲
準決勝 81-55 開星
決勝 58-91 松江西
ベスト5賞 植田泰知

女子 2位
2回戦 64-60 出雲商業
準々決勝 83-61 松江農林
準決勝 64-60 松徳学院
決勝 47-73 松江商業
ベスト5賞 安野まどか

県新人大会
男子 3位
2回戦 106-57 大社
準々決勝 73-44 松江高専
準決勝 55-58 出雲北陵
3 決 88-62 松江西
ベスト5賞 小笠原昇生

女子 2位
2回戦 66-55 浜田
準々決勝 55-54 松徳学院
準決勝 74-61 出雲北陵
決勝 47-93 松江商業
ベスト5賞 倉光奈津

卓球部

中国大会県予選
男子団体 一回戦 1対3 益田
男子ダブルス 4組参加
井上拓巳・山田健太郎組 ベスト32
男子シングルス 8名参加
伊藤将馬 ベスト64
女子団体 一回戦 0対3 津和野
女子ダブルス 2組参加 一回戦で敗退
女子シングルス 5名参加
陶山奈々羽 ベスト64

県総体
男子団体 一回戦 3対1 大社

二回戦 0対3 明誠

男子ダブルス
6組参加 三回戦までで敗退
男子シングルス
12名参加 伊藤将馬 ベスト64
女子団体 一回戦 3対2 浜田水産
二回戦 0対3 明誠

女子ダブルス
2組参加 二回戦までで敗退
女子シングルス 5名参加
陶山奈々羽 山崎有花 ベスト64

国体予選
男子ダブルス 6組参加
井上拓巳・山内海空組 ベスト32
男子シングルス
12名参加 井上拓巳 ベスト32
女子ダブルス 2組参加 一回戦で敗退
女子シングルス 5名参加
二回戦までで敗退

一年生大会
男子団体 参加チーム34
松江東A 一回戦 3対0 浜田B
二回戦 1対3 出雲A
松江東B 一回戦 1対3 松江商業
男子シングルス 5名参加
山内海空 ベスト32
女子シングルス 1名参加 二回戦で敗退

県高校選手権大会
男子ダブルス 6組参加
山田健太郎・塩田雄一組 ベスト32
男子シングルス 12名参加
井上拓巳 井上修一郎
山内海空 ベスト64
女子ダブルス 2組参加
陶山奈々羽・山崎有花組 ベスト16
二回戦までで敗退

県新人大会
男子団体 参加チーム28
予選リーグ C組2位
3-0 飯南
3-1 三刀屋
0-3 大田
予選リーグ2位トーナメント
3-1 情報科学
3-2 松江西
0-3 出雲工業

男子シングルス 12名出場
井上 拓巳 ベスト32
山田健太郎 山内 海空 ベスト64

女子団体 参加チーム10
予選リーグ B組4位
3-2 出雲商業
2-3 矢上
0-3 松江商業
0-3 出雲西
予選リーグ4-5位トーナメント
3-0 三刀屋
3-0 遼摩
3-1 出雲商業

女子シングルス 5名出場
3回戦進出まで

ソフトテニス部

中国大会県予選
女子個人 藤田紀乃・畑 美咲 ベスト16
女子団体 一回戦 3-0 遼摩
二回戦 0-2 浜田

中国大会県予選
男子個人 持田大輝・森山 駿
飛 貴之・塩毛和樹
福島拓実・大野 隼 一回戦敗退
男子団体 一回戦 0-3 大社

県総体
男子個人 持田大輝・森山 駿
飛 貴之・塩毛和樹 一回戦敗退
福島拓実・大野 隼 二回戦敗退
男子団体 一回戦 0-3 三刀屋
女子個人
藤田友紀乃・畑 美咲 ベスト32
野津あさひ・岩本理沙 一回戦敗退
細田愛美・土江理子
安部涼音・村竹萌子 二回戦敗退

女子団体
一回戦 3-0 平田
二回戦 2-0 松江北
三回戦 0-2 大社(ベスト8)

県選手権
女子個人 岩本理沙・畑 美咲 ベスト16
安部涼音・土江理子、
柳谷あゆみ・村竹萌子 一回戦敗退

新人戦
女子個人 岩本理沙・畑 美咲 ベスト32
安部涼音・土江理子 ベスト16

柳谷あゆみ・村竹萌子
一回戦敗退

女子団体 一回戦 0-3 遼摩
二回戦 1-2 浜田

高校インドア選手権大会
女子個人 岩本理沙・畑 美咲 一回戦敗退
安部涼音・土江理子 二回戦敗退

テニス部

県高校テニス個人選手権 松江地区予選
男子シングルス
北野日佑雅 3位
山本楓馬 長谷 健 北野竜眸
ベスト16

吉田拓生 合計5名予選突破 25位
男子ダブルス
北野日・山本 2位
合計1ペア予選突破

女子シングルス
岸本優香 ベスト16

県高校テニス個人選手権
男子シングルス
北野日佑雅 ベスト16
男子ダブルス 北野日・山本 ベスト8
女子ダブルス 岸本・藤原 ベスト16

中国Jr選手権島根県予選 U-18の部
男子シングルス 長谷 健 3位
男子ダブルス 長谷・出雲 3位
北野日・出雲 ベスト8

県総体
男子団体
北野日、北野日、山本、長谷、井上 4位
1回戦 2-1 松江高専
2回戦 2-0 出雲高校
準決勝 0-2 開星高校
3位決定戦 0-2 益田翔陽高校

男子シングルス
北野日佑雅 ベスト16
長谷 健 ベスト32
男子ダブルス 北野日・山本 ベスト8

女子団体
岸本・藤原・定秀・森脇・林
0-3 出雲西 1回戦敗退

女子シングルス 岸本 優香 ベスト32
女子ダブルス 岸本・藤原 一回戦敗退

全日本ジュニア選抜室内テニス選手権大会 県予選
男子シングルス 長谷 健 ベスト16

県新人大会(個人の部)松江地区予選
男子 シングルス 長谷 健 3位
北野竜眸 6位 長澤知也 ベスト12
作野慶太 ベスト16
有田 泳・永田大地、宮川航太郎

男子 ダブルス 長谷・北野 4位
久保田・田中、藤田・森脇、長澤・永田、
須谷・有田 ベスト16

女子 シングルス
岸本優香、藤原彩由 ベスト16

県新人大会(個人の部)
男子 シングルス 長谷 健 ベスト16
男子 ダブルス 長谷・北野 ベスト16

県新人大会(団体の部)
男子 長谷・須谷・藤田・作野・北野・久保田・
田中・永田・森脇 ベスト8
1回戦 4-1 平田
準々決勝 1-3 松江北
女子 岸本・藤原・林・定秀・森脇・都田・
福田・岩本
1回戦 0-5 益田翔陽

中国新人大会
男子 シングルス
1回戦 長谷 健 6-3 宇部(山口)
2回戦 長谷 健 1-6 倉敷青陵(岡山)
ダブルス
1回戦 長谷・北野 6-2 鳥取城北(鳥取)
2回戦 長谷・北野 3-6 岡山芳泉(岡山)

学年別大会
男子 1年生の部 北野竜眸 優勝
久保田秀平 ベスト16
男子 2年生の部 長谷 健 優勝
須谷友博 ベスト32

男子 シングルス 長谷 健 3位
女子 シングルス 岸本 優香 3位
男子団体戦 一回戦
対 鹿島(佐賀)5人残り勝ち
(5人抜き)
二回戦 対 東海大札幌(北海道)
5人残り負け(5人抜き)
全国高等学校総合体育大会(宮城)
女子個人戦 尾崎 一回戦

陸上競技部

出雲陸上
男子砲丸投 2位 平井統志
男子円盤投 4位 平井統志
女子400MR 4位

全山陰陸上
男子800M 8位 吉田太一
男子円盤投 7位 平井統志
女子200M 8位 森本千陽
女子100MH 8位 大林里沙
女子走幅跳 3位 川本侑奈

県選手権
男子砲丸投 6位 平井統志
男子円盤投 6位 平井統志
女子100MH 6位 大林里沙
女子三段跳 7位 川本侑奈
女子400MR 8位

県総体
男子3000MSC 8位 船越秀太
男子円盤投 7位 平井統志
女子100MH 4位 大林里沙
(中国大会出場)
女子三段跳 7位 川本侑奈
女子400MR 7位
女子1600MR 7位

県新人戦
男子800M 3位 吉田太一
(中国大会出場)
男子1500M 4位 吉田太一
男子円盤投 4位 平井統志
男子3000MSC 優勝 船越秀太
(中国大会出場)
女子100MH 3位 大林里沙
(中国大会出場)
女子走幅跳 6位 川本侑奈
女子三段跳 7位 川本侑奈
女子400MR 6位
女子1600MR 7位

サッカー部

県総体
ベスト8
1回戦 3-0 益田東
2回戦 4-0 情報科学
準々決勝 0-0 松江商業
(PK 3-5)

選手権
1回戦 0-0 出雲北陵
(PK 4-5)

バドミントン部

中国大会県予選
学校対抗戦
女子一回戦 1対3 松江南

個人 女子シングルス 三回戦までに敗退
女子ダブルス ベスト16
菅井さや・大島早紀子ペア

県総体
学校対抗戦
女子一回戦 0対3 松江商業
個人 女子シングルス 三回戦までに敗退
女子ダブルス 二回戦までに敗退

選手権

個人 女子シングルス ベスト32
澁谷りあ・米田帆花
梅木祐李・岡本未来
女子ダブルス ベスト16
米田帆花・梅木祐李 ペア

新人戦
学校対抗戦 女子一回戦 0対3 隠岐
個人 女子シングルス ベスト32
梅木祐李・岡本未来
女子ダブルス ベスト16
米田帆花・梅木祐李 ペア

剣道部

中国大会県予選
男子団体戦 二回戦 2対1 松江南
三回戦 1対3 横田 ベスト8
女子団体戦 二回戦 3対0 平田
準決勝戦 0対2 大社 3位
(中国大会出場権獲得)

男子個人戦
石原・國光・藤原 ベスト32
(中国大会出場権獲得)
女子個人戦 岸本彰 ベスト8
尾崎 ベスト16 豊田 ベスト32
(以上3名 中国大会出場権獲得)

県総体
男子団体戦 二回戦 4対0 大田
三回戦 0対4 情報科学 ベスト8
女子団体戦 二回戦 3対2 矢上
準決勝戦 3対1 出雲商業
決勝戦 1対3 大社 準優勝

男子個人戦 國光 ベスト16
女子個人戦 尾崎 準優勝
(インターハイ出場権獲得)

中国高等学校剣道選手権大会(山口)
男子個人戦 石原 三回戦
國光 二回戦
藤原 一回戦
尾崎 三回戦
岸本彰・豊田 二回戦

女子団体戦 予選リーグ
1 対 0 岡山操山(岡山)
1 対 2 広(広島)
1勝1敗(3位) 予選リーグ敗退

玉竜旗高校剣道大会(福岡)
女子団体戦 一回戦
対 福岡(福岡)2人残り負け
男子団体戦 一回戦
対 鹿島(佐賀)5人残り勝ち
(5人抜き)
二回戦 対 東海大札幌(北海道)
5人残り負け(5人抜き)
全国高等学校総合体育大会(宮城)
女子個人戦 尾崎 一回戦

ボート部

中国大会県予選
男子舵手付きオドルブル
(小堀・永海・津森・安部・柳田)優勝
男子ダブルスカル(田中・岩成)2位
男子シングルスカル(高木)優勝
(吉田)3位 (菅沼)4位
女子舵手付きオドルブル
(内藤・清水・吉原・田中・浮田)優勝
女子ダブルスカル(安達・林)2位
女子シングルスカル(梶谷)2位
(景山)3位(松原)4位(小阜)5位
県総体
男子舵手付きオドルブル
(小堀・永海・岩成・津森・安部)2位
男子ダブルスカル(田中・柳田)優勝
男子シングルスカル(高木)優勝
(菅沼)4位 (吉田)5位
女子舵手付きオドルブル
(内藤・田中・吉原・浮田・松原)優勝
女子ダブルスカル(安達・清水)2位
(景山・小阜)4位
女子シングルスカル(林)優勝
(梶谷)3位
中国大会(鳥根県)
男子舵手付きオドルブル
(小堀・永海・岩成・津森・安部)予選敗退
男子ダブルスカル(田中・柳田)4位
男子シングルスカル(高木)
準決勝進出 (菅沼)(吉田)予選敗退
女子舵手付きオドルブル
(内藤・田中・吉原・浮田・松原・安達・清水)優勝
女子ダブルスカル(吉原・小阜)準決勝進出
女子シングルスカル(景山)(梶谷)予選敗退
全国高等学校総合体育大会ボート競技
男子ダブルスカル(田中・柳田)予選敗退
男子シングルスカル(高木) 準々決勝進出
女子舵手付きオドルブル
(内藤・安達・吉原・清水・田中・浮田・松原)
準々決勝進出
女子シングルスカル(林) 準々決勝進出
国民体育大会
女子舵手付きオドルブル
(景山・吉原・梶谷 他松江北2名)
準決勝進出
女子シングルスカル(林)準決勝進出
県新人戦
男子舵手付きオドルブル
(羽室・永海・柳田・岩成・永田)2位
男子ダブルスカル(小堀・津森)2位
(藤岡・山野)5位
男子シングルスカル(菅沼)2位
(丹下)2位 (瀬崎)5位
女子舵手付きオドルブル
(宮内・吉原・清水・梶谷・野村)優勝
女子ダブルスカル(景山・田中)3位
(三島・横野)4位
女子シングルスカル(小阜)2位
選抜中国予選
女子舵手付きオドルブル
(宮内・吉原・梶谷・清水・野村)2位
→ 全国選抜大会出場

ハンドボール部

中国大会県予選
【男子】1回戦 26対16 高専
準決勝 14対37 江津
3位決定戦 25対19 松江南
※第3位
【女子】
9対25 松江市女子 6対11 江津
19対6 松江南 ※第3位
中国大会(鳥根県)
【男子】1回戦 5対42 岩国工業
【女子】1回戦 7対31 玉野光南
県総体
【男子】1回戦 30対17 松江高専
準決勝 20対28 飯南
3位決定戦 21対18 松江南
※第3位
【女子】1回戦 8対13 江津
3位決定戦 17対5 松江南
※第3位
新人大会 兼 山陰選抜大会予選
【男子】1回戦
対 浜田水産高校 32-14
準決勝
対 飯南高校 16-18
3位決定戦
対 松江南高校 18-12
※第3位
【女子】(4チームリーグ戦)
対 松江女子高校 15-17
対 松江南高校 13-23
対 江津高校 4-24
※第4位
高等学校ハンドボール選手権大会 兼 中国高
等学校ハンドボール新人大大会予選
【男子】1回戦 対 松江工業 34-23
準決勝 対 飯南高校 22-20
決勝 対 江津 14-39
※第2位

【女子】(4チームリーグ戦)
対 江津高校 5-17
対 松江南高校 3-15
対 松江女子高校 7-20
※第4位

アーチェリー部

鳥根県春季アーチェリー大会(中国予選)
70M女子
1位 若槻歩夢
2位 渡部麻奈美
3位 安達 慧
70M男子
5位 竹谷恵寿
50/30M女子
1位 若槻歩夢
2位 安達 慧
3位 渡部麻奈美
50/30M男子
2位 竹谷恵寿
中国高等学校アーチェリー選手権大会(鳥根)
団体戦 トーナメント1回戦敗退
個人戦 男子 竹谷恵寿・今岡生太
(予選敗退)
女子 若槻歩夢
(決勝トーナメント進出(32名))
安達慧・渡部麻奈美・内田明日華
(予選敗退)
<決勝トーナメント>
第4位 若槻歩夢
全国高等学校総合体育大会 第50回全国高等学
校アーチェリー選手権大会(宮城県)
女子団体 46チーム中38位(1419点)
予選敗退
女子個人戦(219名参加)
若槻歩夢 87位(539点)
渡部麻奈美 168位(446点)
安達 慧 175位(434点)
内田明日華 199位(377点)
男子個人戦(228名参加)
竹谷恵寿(3年)150位(541点)
鳥根県秋季アーチェリー大会(全国選抜予選)
70M女子
1位 峯谷芽芽
2位 内田明日華
3位 井上紗都
30M女子
1位 野津千聖
2位 小暮舞佳
3位 仁木美沙希
1位 北瀬 宗
30M男子
2位 鍛冶唯斗
4位 池田健一

弓道部

中国大会県予選
男子団体
(松崎・草本・江角・藤江・津森・森脇)予選
60射28中 予選敗退
女子団体
(長谷川・田部・横山・田中・田村・奈良井)
予選 60射16中 予選敗退
男子個人
松崎弘哉 予選 12射10中
順位決定射(遠近)にて3位
中国大会出場
女子個人
田部美緒 予選 12射7中
順位決定射(射詰め)にてベスト12
中国大会出場
中国大会(岡山県)
男子個人 松崎弘哉 予選敗退
女子個人 田部美緒 予選敗退
新人大会 兼 中国新人大大会個人の部県予選
男子個人 予選敗退
女子個人 奈良井千咲 順位決定射敗退
男子団体 予選敗退
女子団体A(長谷川・横山・田部・田中)
予選 24射13中 順位決定射2位
選手権兼全国選抜大会県予選兼中国新人大大会
予選
男子個人 予選敗退
女子個人 予選敗退
男子団体(岩田・山根・中川・越埜)予選
36射17中 予選敗退
(石川・岩本・中田・古川)予選
36射8中 予選敗退
中国新人大大会
女子個人(長谷川・横山・田部・田中)予選
24射11中 予選敗退
松江市武道大会
高校女子の部 横山愛結 2位
長谷川夏実 3位
団体の部(横山・長谷川・岩田)2位

野球部

県高校春季野球大会 東部地区予選
一回戦 11-4 情報科学
二回戦 3-0 松江商業
県高校春季野球大会 県大会
一回戦 7-9 出雲 ベスト16
松江地区高校野球大会
二回戦 1-10 立正大瀬南

全国高等学校野球選手権鳥根大会
一回戦 9-6 飯南
二回戦 5-8 益田東 ベスト16
県高校秋季野球大会 一次大会
二回戦 0-4 三刀屋
松江地区1年生大会
一回戦 8-4 松江南
二回戦 4-3 合同(西・高専・情報科学)
準決勝 7-14 安来 ベスト4

水泳

県総体
男子50M自由形 2位 大國正登
男子100M自由形 3位 大國正登
男子100M背泳ぎ 1位 横川 晶
男子200M背泳ぎ 1位 横川 晶
男子200Mバタフライ
4位 秋鹿 匠海
男子400M個人メドレー
3位 秋鹿匠海
男子100M平泳ぎ 9位 仙田知命
男子200M平泳ぎ 8位 仙田知命
鳥根県選手権水泳競技大会
男子200M背泳ぎ 1位 横川 晶
中国大会
男子50M自由形 出場 大國正登
男子100M自由形 出場 大國正登
男子100M背泳ぎ 4位 横川 晶
男子200M背泳ぎ 2位 横川 晶
男子200Mバタフライ
出場 秋鹿匠海
男子400M個人メドレー
出場 秋鹿匠海
男子100M平泳ぎ 出場 仙田知命
男子200M平泳ぎ 出場 仙田知命
全国高等学校総合体育大会水泳競技
男子200M背泳ぎ 出場 横川 晶
鳥根県高等学校新人水泳大会兼中国高校水泳競
技大会鳥根県予選
男子100M平泳ぎ 6位 仙田知命
男子200M平泳ぎ 4位 仙田知命

ボクシング

県総体
バンタム級 第1位 渡部夏志
中国高等学校選手権大会
バンタム級 3位 渡部夏志
全国高等学校総合体育大会
出場権獲得 バンタム級 渡部夏志

少林寺

全国高等学校

体操

県総体
女子個人 総合第5位 勝平実優
中国大会予選
女子個人 総合第5位 勝平実優
全国高等学校総合体育大会
女子個人 出場 勝平実優

新体操

県総体
女子個人 総合第5位 石川遥陽
中国大会予選
女子個人 総合第5位 石川遥陽
中国高等学校新体操選手権大会
女子個人 総合第19位 石川遥陽

吹奏楽部

カラコロ春まつり 出演
4月9日(日)カラコロ広場、
カラコロ工房、殿町交差点
第24回定期演奏会 & 文化部ギャラリー 開催
(招待演奏 伊藤寛隆氏、川津Jr.プラスバンド)
5月3日(祝) プラバホール
鳥根県東部地区吹奏楽祭 出演
6月4日(日)鳥根県民会館
第25回松江バンドフェスティバル 出演
7月17日(祝)鳥根県民会館
第58回全日本吹奏楽コンクール鳥根県大会
銀賞受賞(銀賞最上位)
7月30日(日)大田市民会館
東高東雲祭 文化の部にて演奏
8月31日(木)東高体育館
松江ニューオーリンズ・フェスティバル、リトル・マルティニグラ2017演奏
10月8日(日)カラコロ工房・広場~県庁前
第38回城東文化祭 演奏
10月28日(土)城東公民館(母衣小学校)
デイサービスわかさ 訪問演奏
11月18日(土)朝酌町・デイサービスわかさ
第41回全日本アンサンブルコンテスト鳥根県大会
12月24日(日)大田市民会館
木管5重奏 金賞受賞
金管8重奏 金賞受賞
松江三校(北南東)合同演奏会 出演
12月28日(木)プラバホール

高文連音楽部門

第56回鳥根県高等学校音楽コンクール
9月13日(水) 鳥根県民会館
声楽 部門 金賞 永見 樹
ピアノ部門 銀賞 横川雄大
木管楽器部門 金賞 門脇菜帆
銀賞 片寄綾乃
永井利歩

美術部

平成29年度高文連松江地区絵画コンクール
入選 梶谷由羽菜 藤原沙弥加
高木茉緒 坪倉有希 舛岡 葵
松田りの 川上早希 後藤育子
石原里菜 小村早月
平成29年度鳥根県図書カード図案
入選 小村早月
平成30年度鳥根県愛鳥週間用ポスター図案コン
クール
入選 高木茉緒 高木 颯
平成29年度鳥根県緑化ポスターコンクール
特選 松田りの
優秀賞 坪倉有希 舛岡 葵
優良賞 川上早希
平成29年度人権啓発ポスターコンクール
入選 後藤育子 石原里菜
平成29年度第50回鳥根県高校美術展
入選 高木茉緒 坪倉有希 舛岡 葵
松田りの 川上早希
後藤育子 石原里菜 林 琴美
小村早月 高木 颯
平成29年度読書感想画コンクール
優秀賞 坪倉有希 石原里菜 川上早希

文化創造部

[放送部門]
第53回県高等学校放送コンテスト
朗読部門 決勝進出
梅山明日香 野津嘉子
創作テレビドラマ部門
第2位(全国大会進出)
創作ラジオドラマ部門
第2位(全国大会進出)
第64回NHK全国高等学校放送コンテスト
創作テレビドラマ部門 準々決勝出場
創作ラジオドラマ部門 準々決勝出場
第41回全国高等学校総合文化祭宮城大会
ビデオメッセージ部門 出場
[演劇部門]
平成29年度高文連松江地区演劇発表会 優良賞
[文芸部門]
平成29年度高文連文芸コンクール
小説部門優秀作1位 山本真子
佳作 大谷未帆

書道部

平成29年度高文連書道コンクール
特選 橘 夏希 吾郷 杏 三好亜美
山根亜美 松井彩奈
第10回書道パフォーマンス甲子園中国地区予選
5位

弦楽部

第12回定期演奏会 7月9日
(於:鳥根県民会館 中ホール)
全国高等学校総合文化祭宮城大会
器楽・管弦楽部門 出場 8月2日
(於:岩沼市民会館)

JRC部

あしなが育英募金活動参加(春)
鳥根県高等学校青少年赤十字メンバー春季協議
会参加
第1回松江・出雲・石見合同ブロック研修会
九州豪雨災害義援金募金訪問(週2回)
平成29年度第41回全国高等学校総合文化祭(宮
城県大会)参加
日本赤十字社鳥根支部主催リーダーシップト
レーニングセンター参加
地域(美保関)の方々と交流・海岸清掃

ESS部

鳥根県高校生英語セミナーCHESS 参加
(大田市)

茶道部

東雲祭(文化の部)でお茶席を開催
収益金を東日本大震災義援金として日本赤
十字社鳥根支部に寄付
結いという「結い茶屋」に協力(県庁庭園)

自然科学部

平成29年度鳥根県高文連自然科学専門部
研究発表会 口頭発表の部
優良賞「ペットボトルロケットについて」

事務局 だより

同窓会開催補助について

平成7年度より、同窓会開催時の補助金が次のような基準で支出されます。

クラスごとの場合 … 1万円

各期ごとの場合 … 10万円

- 条 件 (1)半数以上の参加があること
(2)同窓会報もしくは学校HPに報告書を書くこと

開催の案内の送信など、お手伝いできる部分もあります。また、補助金については弾力的に対応させていただきますので、同窓会を開催される際にはぜひお気軽にご相談ください。同窓会補助申請用紙をホームページ内にアップしておりますのでご利用ください。

事務局メールアドレス ・HPの紹介

東雲会事務局機能の充実と会員との連絡、調整が取りやすくなるように、事務局メールアドレスを作成しました。また、学校HP内に「東雲会」のページも作成し、同窓会の案内や開催報告などをアップしています。先日開催されました関東支部総会の報告もアップしてありますのでぜひご覧ください。

HP (学校HP内)
<http://www.matsuehigashi.ed.jp/5.html>

メールアドレス
shinonomekaizimukyoku@gmail.com

表紙の題字

「しのめ」の題字は、本校19期卒業生の
加藤 愛さんの作品です。

各期幹事について

役 職	期	氏 名	役 職	期	氏 名
会 長	1	津森 仁	15期 幹事	15	田村 英之
副 会 長	1	佐目 元昭	16期 幹事	16	長澤 理夫
副 会 長	1	井上百合江	17期 幹事	17	飯塚 武史
副 会 長	2	後藤康太郎	18期 幹事	18	川上 忠宏
副 会 長	3	片寄 敬介	19期 幹事	19	願永 沙織
副 会 長	5	古藤 啓一	20期 幹事	20	河本 祐樹
副 会 長	校長	永瀬 嘉之	21期 幹事	21	中林 千春
事務局 長	教頭	山崎 誠	22期 幹事	22	坂野 緑
監 事	1	古川貴美子	23期 幹事	23	松本 直幸
監 事	2	物部 伸吾	24期 幹事	24	安木 理子
関東支部 長	1	上田 恵子	25期 幹事	25	日之蔵悠也
関東事務局 長	1	大野 寛子	26期 幹事	26	吉田 麻里
1 期 幹 事	1	大畑 光延	27期 幹事	27	井上ひかる
2 期 幹 事	2	石川 章弘	28期 幹事	28	金津 裕
3 期 幹 事	3	藤原 典英	29期 幹事	29	小立 恩
4 期 幹 事	4	泉 健二	30期 幹事	30	新宅 斗真
5 期 幹 事	5	三島由美子	31期 幹事	31	平野 太将
6 期 幹 事	6	狩野 勝	32期 幹事	32	大谷 陽
7 期 幹 事	7	竹谷 淳	33期 幹事	33	※
8 期 幹 事	8	青山 智	校内 幹事	4	北野 美和
9 期 幹 事	9	梅木 雄作	校内 幹事	5	柏木 哲也
10期 幹 事	10	田中 信雄	校内 幹事	9	山崎 慎司
11期 幹 事	11	上 麻衣	校内 幹事	13	内田まどか
12期 幹 事	12	松本 裕樹	校内 幹事	14	佐藤 秀人
13期 幹 事	13	永田 聡	校内 幹事	21	荒川 宏子
14期 幹 事	14	曾田 大輔			

※ 後日決定

お礼とお詫び

お忙しい中、会報の原稿を送っていただいた方には、はなはだ失礼ではございますが、書中にてお礼申し上げます。来年度の会報発行にあたっては、もどなたかに執筆依頼をさせていただきます。その際は快くお引き受けいただきますようお願いいたします。

平成30年度総会及び懇親会

開催名 2018東雲会 総会及び懇親会

日 程 2018年6月23日(土)

時 間 午後5時より総会

午後6時より懇親会

場 所 縁 (ENISHI)

住 所 松江市寺町200

幹事期 7期および8期

編集後記

今年も東雲会会員の皆様のご協力と株式会社サルトさんのご協力のおかげで会報を発行することができました。この場を借りて、お礼申し上げます。

東雲会の事務局を通じて、多くの先輩・後輩と接する機会が増えました。改めて、高校での生活や仲間の存在が、人生の中で掛け替えのないものになるのだということを肌で感じました。東雲会の会員数も本年度の卒業生を合わせると9,500名を

超えました。若い学校と思っておりましたが、確実に歴史を刻んでいます。これから先の後輩たちにも高校生活がかけがえないものになってほしいと思っています。そして卒業した皆様にとっても松江東高校の存在が心の支えであり続けてほしいと思います。今後とも東雲会の活動にご理解とご協力をよろしく願います。